

第1回 学校説明会

平成26年10月11日(土)

10月11日(土)の午後、今年度第1回の学校説明会が行われました。中学生とその保護者1,167名の参加があり、予定数を大きく上回る嬉しい誤算でした。また、終了後には、個別相談会、生徒の案内による施設見学会、第2回入試問題解説会も行われ、盛りだくさんの説明会となりました。



受付には、早い時間からたくさんの方がお見えになりました。また、開始前に部活動の様子をご覧になっている方も数多く見かけました。グラウンドではこの時間、アメリカンフットボール部と女子サッカー部が活動していました。



開始に先立って、合唱部による「校歌紹介」が行われました。その後、学校長の説明からスタートしましたが、この間も立っている方がたくさんいたため、生徒たちが次々と追加の椅子を運び込むという状況でした。



参加者の関心の高い教育課程・入学選抜については教務部から、SSHについてはSSH部から、進学状況等については進路指導部からそれぞれ詳しい説明がありました。また、戸山高校の学校生活について、執行委員長の市村君と今年度の卒業生で東京大学1年の石鍋君から、生徒の立場から見ての話がありました。



説明会終了後、第2回入試問題解説会が行われ、参加した約300名の方が真剣なまなざし向けていました。また、それと並行して個別相談会や生徒の案内による施設見学会も行われ、多くの方が参加されました。終了後も熱心に案内の生徒たちに話を聞く中学生や保護者の方の姿が数多く見られました。

戸山オープンカレッジ (TOC) 10月11日(土)

学校説明会と同時に、TOC 主催による講演会が戸山高校で行われました。これは、国内外で活躍された本校卒業生のお話を戸山高校関係者に限らず、一般の方にも広く聞いていただくというもので今年度は2回目になります。今回は、講師として早稲田大学教授で公益監視委員会 (PIOB) のボードメンバーである北村歳治氏 (戸山高昭和38年卒) においでいただき「蘇った中央アジアの苦悩」と題して、中央アジア諸国の現状と課題および今後の展望などについて政治・経済の両面からお話いただきました。

